

## Topics

### 記念のヘッドマークを町へ贈呈

▶ヘッドマークを掲げる西田駅長  
(右と甲岡鬼北町長左)



1月16日、鬼北町役場で、JR四国から鬼北町へ「ヘッドマーク」の贈呈が行われました。

このヘッドマークは、宇和島鉄道開業100周年を祝して、10月18日にJR四国予土線の定期列車で使用されたもの。宇和島鉄道は、まず宇和島駅から近永駅までの区間で開通したことから、今回、近永駅のある鬼北町へ贈呈されることとなりました。

宇和島駅の西田駅長から甲岡鬼北町長へ手渡されたヘッドマーク。「今後も予土線の利用促進のため、JRと沿線自治体が連携して頑張りましょう」と2人は固い握手を交わしました。

## Topics

### 「今年も1年穏やかに過ごせますように…」無病息災を祈願



◀代表者らによる火入れの儀

1月11日、愛治地区で恒例の「どんど焼き」が行われました。

正月に飾っていたしめ飾りやお守りなどを燃やし、正月の神様を空に送るとされている「どんど焼き」。その煙にあたると無病息災の願いが叶うとも言われ、毎年、年初めの時期に各地区で行われています。

愛治地区では、高さ5mものやぐらを用意。代表者らが火入れを行うと、一気に炎が燃え上がり、竹が燃える大きな音が辺りに響き渡りました。

## Topics

### 30秒で、伝われ！鬼北町の魅力

▶参加者全員で「CM大賞」のCMを撮影中



「ふるさとCM大賞えひめ2015公開審査会」は2月1日、松山市コミュニティーセンターで開催されました。

県内全市町が、30秒に思いを込めて製作した力作が勢ぞろいした本審査会。それぞれが、そこにしかない魅力を伝えようと趣向を凝らしたCMとステージパフォーマンスを披露しました。

鬼北町からは、先日完成した鬼のモニュメント「鬼王丸」を題材としたCMを出品。惜しくも受賞は逃しましたが、ステージ上でのパフォーマンスに観客からは歓声があがり、CMと併せて鬼北町の魅力を精一杯PRしてきました。

この公開審査会は愛媛朝日テレビ主催。

## Topics

### 「鬼北ジュニア」念願の全国大会出場



◀気合十分の「鬼北ジュニア」の選手たち

12月、6年生引退後の新チームで挑んだ愛媛県予選で、準優勝を果たした鬼北町スポーツ少年団ソフトボール部「鬼北ジュニア」。その結果、3月27日から神奈川県で開催される「第8回春季全日本小学生男子ソフトボール大会」への出場が決まりました。

選手たちにとって、念願の全国大会出場。保護者や応援してくれる人たちの期待を背負い、1点、そして1勝を目指して気迫のプレーで全国の強豪チームに挑戦します。皆さん、ぜひ応援をよろしくお願いいたします。